

令和6年8月18日（日）に石川浄水場で、「親子で水道施設の見学会」を実施しました。

羽曳野市の水道水が、どのように作られているか、大阪広域水道企業団の水がどこからきているのか等をスライドで学習し、水質の実験・きき水を行いました。その後、浄水場内のろ過池や紫外線処理装置等の設備や機械について説明を聞きながら見学を行いました。施設の見学後は、給水車への給水状況の見学・給水車による加圧をかけた状況の見学、最後に大規模災害が発生し、断水した時に行う応急給水の体験を行いました。

参加された皆さまからは、「水について知ることができた」「普段見られない所が見学できた」「給水体験ができた」等の感想をいただきました。

水道局では、市民生活に欠かすことのできない水道事業を知る機会として、今後も定期的に石川浄水場で「親子で水道施設の見学会」を実施しますので、是非ご参加ください。

【はびきのの水道水について学びました】



【水質の実験を行いました】



水道水に試薬を加えると、ピンク色に変わり消毒の効果を確認することができました。

【きき水を行いました。

石川浄水場の水、大阪広域水道企業団の水、純水の3種類でどれが一番おいしいか】

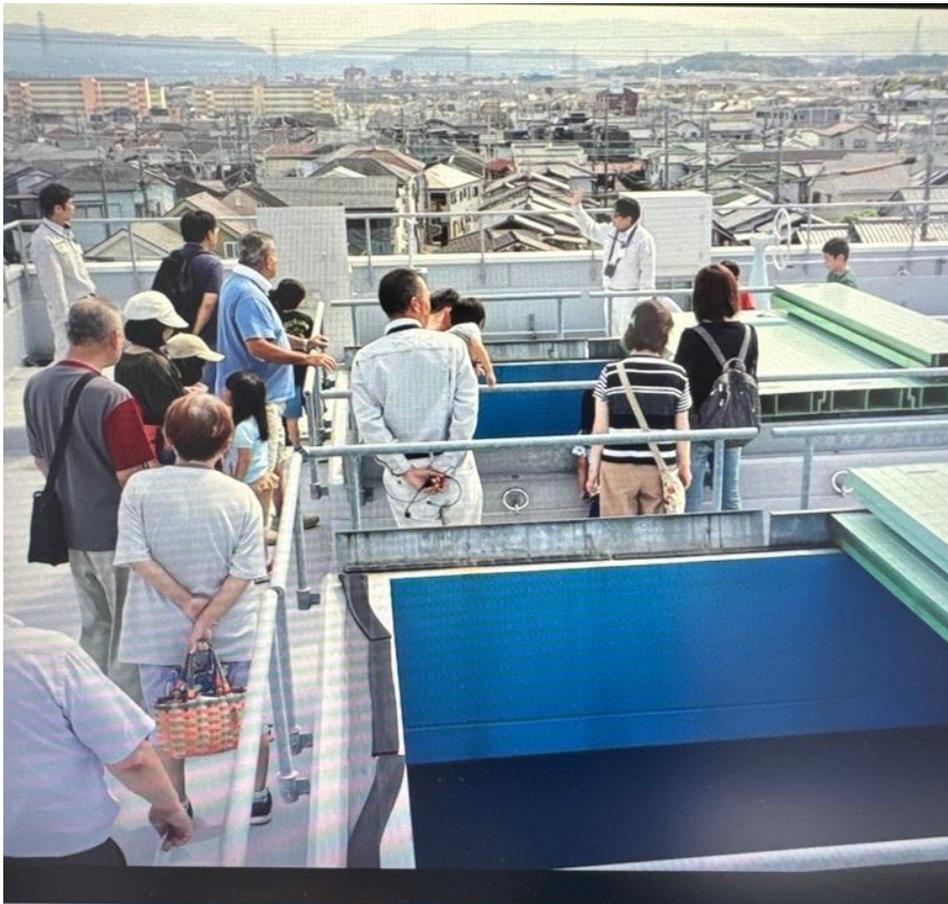


【今回は、羽曳野市のキャラクター「つぶたん」が来てくれました。

子供たちと交流会を行い、楽しく写真撮影等を行いました。】



【石川浄水場の施設見学。普段は来ることのできない場所です。】



写真は、屋上からろ過池を見学しているところです。



紫外線処理装置の見学中



できた水を送水する
ポンプの見学中

【給水車による加圧された状況を見学しました】



【大規模災害時、家の水が出なくなった場合に最寄りの給水施設で
給水袋に水を入れる体験も行いました】



【石川浄水場でできたばかりの浄水を試飲しました】
参加者の皆さまから、おいしいと言ってもらいました。

